

No.011 自動追従パレットサービス Furiuri



Furiuri

実施場所：

モード学園コクーンタワー前

期間：

2022年1月21日～2022年3月18日

解決を目指す西新宿の課題：

- 路面における、店舗や休憩場所といった「人が憩う空間」の不足

実施内容：

- 市販の追従型パレットをカスタマイズし、様々なサービスを提供するユニットを運べるようにした
- パレットの安全な走行のために5Gを活用したサーバ型リスク検知システムを導入
- 追従型パレットに弁当販売ユニットを搭載し、西新宿の居酒屋からピックアップした弁当をコクーンタワーで販売。椅子やテーブルもパレットで運び食事でもできる憩いの場を創出



※本事業は、都の「令和3年度西新宿エリアにおける5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス」の補助事業として実施しました。

効果検証結果（KPI）：

- 繁華街を含む公道を60km走行し、事故・クレームゼロを達成
- 弁当販売を18回実施し、200食以上を販売
- 椅子・テーブルを展開する「憩いの場」の創出を4回実施

実施結果（考察）：

- 繁華街の走行経験により、将来的なパレットの自律走行のためには5Gを活用した高解像度映像による遠隔監視が必要
- 移動販売が事業化するためには「いつ、どこで、何が売っているか」を知ってもらうための仕組みが必要